

【参考資料】

区政会議に関するアンケート集計結果（東成区）

1. 東成区区政会議は、現在、区役所や委員との間で活発な意見交換がなされているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	21
ア. 思う	2	9.5%		
イ. やや思う	13	61.9%		
ウ. あまり思わない	5	23.8%		
エ. 思わない	1	4.8%		

肯定的意見割合	71.4%
---------	-------

2. 3. 区政会議のより活発な意見交換に向けた課題と、改善のための取組や工夫

有効回答数	21
-------	----

選択肢(課題)	回答数	占有率 (複数回答可のため、割合の総合計は100%を超えます。)	改善に向けた取組・工夫にかかる意見
ア 会議前に、十分資料を読み込む時間がない。	1	4.8%	
イ 資料が多すぎる、または分かりにくい。	9	42.9%	WEBの活用 会議資料の事前送付
ウ 意見を述べるために前提となる区の現状や行政のしくみ等についての知識が不足している。	13	61.9%	研修や勉強会等の開催 部会での学習会 他地域の成功事例の共有
エ 会議中に発言できる機会や時間が少ない。	3	14.3%	少人数での意見交換の場
オ 特定の人だけが発言している。	0	0.0%	
カ 意見交換を行いやすい配席になっていない。	0	0.0%	
キ 区役所側の説明が長く、意見交換をする時間が短い。	2	9.5%	
ク 区政会議の開催回数が少ない。	3	14.3%	定期的な部会の開催
ケ 意見を述べても、区役所側から明確な回答が期待できない。	0	0.0%	
コ 意見を述べても、それがどう取り扱われているかが分かりにくく、区政に参画しているという実感が持てない。	3	14.3%	
サ 実質的な議論が部会で行われており、本会議ではその報告が中心となるため、他の部会の議題について意見を述べづらい。	3	14.3%	
シ その他	コロナ禍における会議の在り方	9.5%	WEBの活用

4. 区政会議において、意見や要望、評価について、適切にフィードバックがおこなわれているか。

選択肢	回答数	占有率	有効回答数	19
ア. 思う	1	5.3%		
イ. やや思う	14	73.7%		
ウ. あまり思わない	4	21.1%		
エ. 思わない	0	0.0%		
			肯定的意見割合	78.9%

5. 4について、なぜそのように思うか。

- ・質問、意見についての回答がある
- ・コロナ禍の影響はあったが毎年少しづつ工夫されている
- ・資料から意見反映がわかる
- ・議題の詳細が分かる資料送付がある
- ・定期的に資料送付がある
- ・区役所の取り組む姿勢が見られる
- ・改善点についての事後の周知が不足している
- ・コロナ禍になるまでは井戸端風意見交換会があった
- ・区政会議の議論内容が区民に届いていない
- ・住民の意識を高める策が必要
- ・コロナ禍で中止になった事業が多くある
- ・会議に出席して充実感等が乏しく、消化不良や不満が残る
- ・資料だけではわかりにくいこともある

6. その他意見等

- ・井戸端風意見交換会のような少人数で意見が言える場は良い
- ・コロナ禍で大変であった
- ・多様な方への対応として動画を活用した報告等も有効ではないか
- ・所属以外の部会の資料は不要